



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年7月31日

上場会社名 クオール株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3034 URL <http://www.qol-net.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中村 勝
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 福満 清仲 (TEL) 03-6430-9060
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	24,311	44.3	645	133.5	652	128.3	177	63.6
25年3月期第1四半期	16,853	6.9	276	△61.3	285	△60.3	108	△66.6

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 167百万円(52.2%) 25年3月期第1四半期 110百万円(△65.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	6.74	—
25年3月期第1四半期	4.20	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	47,444	16,048	33.6
25年3月期	40,790	13,175	32.0

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 15,924百万円 25年3月期 13,050百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	8.00	—	12.00	20.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	8.00	—	10.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 25年3月期期末配当金の内訳 普通配当 10円00銭 記念配当 2円00銭

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	47,500	39.8	900	48.6	900	37.7	300	5.9	11.36
通期	100,000	30.2	3,500	24.4	3,400	20.2	1,400	3.8	53.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注) 詳細は、添付資料3ページ「サマリー情報(注記事項)に関する事項 四半期連結財務諸表作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	31,936,800株	25年3月期	26,236,800株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	669,600株	25年3月期	716,500株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	26,405,426株	25年3月期1Q	25,884,463株

(注) 自己株式数には、従業員持株ESOP信託口の所有する当社株式を含めて記載しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

当四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、当四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施中であります。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、四半期決算短信[添付資料]2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(その他特記事項)

決算補足説明資料は、適宜当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新政権による経済政策と日銀による金融政策への期待感などから円安・株高が進行し、景気回復に向けた動きが見られましたが、5月中旬以降には株価が乱高下するなど、先行きは不透明な状況で推移いたしました。

このような環境のもと、当第1四半期連結累計期間における当社グループ連結業績は、売上高24,311百万円（前年同期比44.3%増加）、営業利益645百万円（前年同期比133.5%増加）、経常利益652百万円（前年同期比128.3%増加）、四半期純利益177百万円（前年同期比63.6%増加）となりました。セグメント別の業績は、次のとおりであります。

① 保険薬局事業

当第1四半期連結累計期間におきましては、薬剤料の収入増加が寄与し、既存店の売上は堅調に推移いたしました。出店状況につきましては、新規出店16店舗、子会社化による取得27店舗の計43店舗を出店した一方、4店舗を閉店した結果、当社グループ全体での店舗数は直営店476店舗、フランチャイズ店1店舗となりました。また、当期及び次期以降の当社グループにおける新規出店計画及び事業拡大に備え、新卒薬剤師を含めた計画的な人材確保、人材教育に努めております。この結果、売上高は前年同期比5,861百万円増加し22,151百万円（前年同期比36.0%増加）、営業利益は前年同期比493百万円増加し995百万円（前年同期比98.5%増加）となりました。

② その他事業

当第1四半期連結累計期間におきましては、クオールSDホールディングス株式会社傘下のCSO事業の売上が寄与したため、売上高は前年同期比1,596百万円増加し2,159百万円（前年同期比283.6%増加）となりました。一方で、CSO事業において業容拡大を目的とした派遣人材の増強により、費用が先行したことなどから営業損益は68百万円の損失（前年同期の営業利益20百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、47,444百万円となり、前連結会計年度末から6,654百万円増加しております。

これは主に、商品及び製品が1,009百万円、受取手形及び売掛金が843百万円増加し、流動資産合計1,821百万円増加したことによるものであります。また、のれんが4,200百万円増加したことにより、無形固定資産が4,281百万円増加したことによるものであります。

② 負債の状況

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、31,395百万円となり、前連結会計年度末から3,781百万円増加しております。

これは主に、長期借入金602百万円及び未払法人税等378百万円減少した一方、社債1,087百万円、買掛金2,910百万円及び短期借入金487百万円増加したことによるものであります。

③ 純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、16,048百万円となり、前連結会計年度末から2,873百万円増加しております。

これは主に、公募増資を行ったことなどにより、資本金1,497百万円及び資本剰余金1,498百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年5月14日付の決算短信で公表いたしました第2四半期連結累計期間業績予想及び通期連結業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,347	5,161
受取手形及び売掛金	8,240	9,083
商品及び製品	3,339	4,348
仕掛品	48	94
貯蔵品	110	104
繰延税金資産	713	746
その他	781	870
貸倒引当金	△5	△12
流動資産合計	18,575	20,397
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,109	4,260
工具、器具及び備品(純額)	1,029	1,020
土地	1,881	1,994
その他(純額)	116	144
有形固定資産合計	7,137	7,419
無形固定資産		
のれん	10,922	15,122
ソフトウェア	747	696
その他	110	241
無形固定資産合計	11,780	16,061
投資その他の資産		
敷金及び保証金	2,215	2,302
繰延税金資産	211	217
その他	858	1,027
貸倒引当金	△2	△2
投資その他の資産合計	3,282	3,545
固定資産合計	22,200	27,026
繰延資産		
社債発行費	13	20
繰延資産合計	13	20
資産合計	40,790	47,444

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	10,341	13,252
短期借入金	443	930
1年内返済予定の長期借入金	3,461	3,293
未払法人税等	761	382
賞与引当金	1,059	746
その他	2,225	2,843
流動負債合計	18,292	21,448
固定負債		
社債	860	1,947
長期借入金	7,910	7,307
繰延税金負債	3	30
退職給付引当金	35	90
資産除去債務	400	418
その他	111	152
固定負債合計	9,321	9,947
負債合計	27,614	31,395
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,126	2,623
資本剰余金	7,161	8,660
利益剰余金	5,160	5,032
自己株式	△435	△407
株主資本合計	13,013	15,909
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	37	14
その他の包括利益累計額合計	37	14
少数株主持分	125	124
純資産合計	13,175	16,048
負債純資産合計	40,790	47,444

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	16,853	24,311
売上原価	14,927	21,475
売上総利益	1,926	2,836
販売費及び一般管理費	1,649	2,190
営業利益	276	645
営業外収益		
受取家賃	2	6
受取手数料	10	10
保険解約返戻金	—	19
持分法による投資利益	—	8
補助金収入	—	3
その他	12	25
営業外収益合計	26	74
営業外費用		
支払利息	12	32
株式交付費	—	22
持分法による投資損失	3	—
その他	0	12
営業外費用合計	16	67
経常利益	285	652
特別利益		
固定資産売却益	0	—
その他	0	—
特別利益合計	0	—
特別損失		
固定資産除却損	27	62
その他	1	—
特別損失合計	28	62
税金等調整前四半期純利益	257	590
法人税等	149	398
少数株主損益調整前四半期純利益	108	191
少数株主利益	—	13
四半期純利益	108	177

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	108	191
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1	△23
その他の包括利益合計	1	△23
四半期包括利益	110	167
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	110	155
少数株主に係る四半期包括利益	—	12

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、当第1四半期連結会計期間におきまして公募増資を行っており、資本金が1,497百万円、資本準備金が1,497百万円増加しております。その結果、当第1四半期連結会計期間において資本金は2,623百万円、資本準備金は2,282百万円となっております。